【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】令和4年6月21日(2022.6.21)

【国際公開番号】WO2019/245038
【出願番号】特願2020-525826(P2020-525826)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ 35/17(2015.01)
Ａ６１Ｐ 37/06(2006.01)
Ａ６１Ｐ 37/08(2006.01)
Ｃ１２Ｑ 1/686(2018.01)
Ｃ１２Ｑ 1/6874(2018.01)
Ｇ０１Ｎ 33/53(2006.01)
Ｃ１２Ｎ 5/0783(2010.01)
Ｃ０７Ｋ 16/28(2006.01)
Ｃ０７Ｋ 16/18(2006.01)
Ｃ１２Ｑ 1/02(2006.01)
Ｃ１２Ｑ 1/6876(2018.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ 35/17
Ａ６１Ｋ 35/17 Ｚ
Ａ６１Ｐ 37/06
Ａ６１Ｐ 37/08
Ｃ１２Ｑ 1/686 Ｚ
Ｃ１２Ｑ 1/6874 Ｃ
Ｇ０１Ｎ 33/53 Ｖ
Ｇ０１Ｎ 33/53 Ｄ
Ｃ１２Ｎ 5/0783
Ｃ０７Ｋ 16/28
Ｃ０７Ｋ 16/18
Ｃ１２Ｑ 1/02
Ｃ１２Ｑ 1/6876 Ｚ

【手続補正書】
【提出日】令和4年6月13日(2022.6.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ＣＤ４陽性アナジーＴ細胞と、
ＣＤ８陽性アナジーＴ細胞と
を含む医薬組成物。
【請求項２】
前記アナジーＴ細胞は、ＣＤ８０および／またはＣＤ８６と、ＣＤ２８との相互作用を阻害することができる阻害因子によって誘導される、請求項１に記載の医薬組成物。
【請求項３】
前記阻害因子は、抗ＣＤ８０抗体、抗ＣＤ８６抗体、ＣＤ８０およびＣＤ８６に対する二

重特異性抗体、抗ＣＤ２８抗体もしくはこれらの抗原結合断片、ＣＴＬＡ４－Ｉｇ融合タンパク質、ＣＤ２８－Ｉｇ融合タンパク質からなる群より選択される、請求項２に記載の医薬組成物。
【請求項４】
さらに、制御性Ｔ細胞を含む請求項１～３のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項５】
前記ＣＤ８陽性細胞はＣＤ４４陽性である、請求項１～４のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項６】
前記ＣＤ８陽性細胞はＣＤ４５ＲＡ陰性かつＣＤ４５ＲＯ陽性である、請求項１～５のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項７】
前記医薬組成物は、抗原特異的な免疫寛容または免疫抑制のためのものである、請求項１～６のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項８】
細胞を含む医薬を製造する方法であって、該方法は、
（Ａ）ＣＤ８０および／またはＣＤ８６と、ＣＤ２８との相互作用を阻害することができる阻害因子と、被験体由来の細胞と、該被験体由来の抗原あるいは該被験体に由来しない抗原または該抗原の含有物とを混合する工程と、
（Ｂ）該混合によって得られる細胞生成物が、ＣＤ８陽性細胞を含むことを確認する工程と、
（Ｃ）該細胞生成物がＦＯＸＰ３陽性およびＣＤ４陽性の少なくとも1種の細胞を含むことを確認する工程と、
を包含する、方法。
【請求項９】
前記阻害因子は、抗ＣＤ８０抗体、抗ＣＤ８６抗体、ＣＤ８０およびＣＤ８６に対する二重特異性抗体、抗ＣＤ２８抗体もしくはこれらの抗原結合断片、ＣＴＬＡ４－Ｉｇ融合タンパク質、ＣＤ２８－Ｉｇ融合タンパク質からなる群より選択される、請求項８に記載の方法。